

6・2 メモ

要約

初め：インドではほうぼう町角で自転車の修理屋を見かけた。

終わり：ともかく現代の日本人が傲っているのは確かである。

↳つながっていない

↳インドではほうぼう町角で自転車の修理屋を見かけた。

修理し再生してとことん使っていく。

しかし、日本では平気で乗り捨てられ、あまり大切にされていない。

現在の日本のような経済力に任せた浪費習慣は、良い影響を与えるとは考えにくい。

現代の日本人が奢っているのは確かなようである。

2段落

もし私がインドの子供で、日本の人が乗り捨てた自転車を見たら、

①いらぬやなやなって思ってもらう

②もらって売る

③交番に届ける

④邪魔です、って通報する

⑤見なかったことにする

⑥親に相談する

⑦ゴミ捨て場に持っていく

⑧たくさん愚痴を言う

3段落

ノートの話

・学年が変わったらまだページが残っていても替えたい→私

・残っているんだったら使う→母

・母の性格「インドではほうぼうの町角で」の中の、とことん使い切るにつながると思う

4段落

・地球のためにも、使いたくても使えない人のためにも、まだ使えるのだったら使ったほうがいいということがわかった



